

令和5年度

高知県優良建設工事施工者表彰

受賞者名簿

令和5年9月14日

高 知 県

高知県知事賞

【高知県知事賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 礒部組 安芸郡奈半利町乙3781-1	礒部 英俊	岡田 和昭	主任技術者 岡田 和昭	緊改砂(総東)第102-1号 琵琶ヶ谷川砂防設備等 緊急改築工事	安芸郡 奈半利町 加領郷	砂防堰堤改築工事L=40.2m コンクリートV=826m ³ モルタル吹付A=194m ²
新進建設 株式会社 高知市九反田5番8号 株式会社 大谷興産 高知市春野町内ノ谷2166-1 大石土建 株式会社 長岡郡本山町本山531-3	小川 裕司 大谷 倫古 大石 不二夫	岡山 泰章	監理技術者 松岡 正樹 主任技術者 上村 光基 大石 雄太	31災第1-2号 県道川之江大豊線道路災害 復旧工事	長岡郡 大豊町 立川下名 成川	復旧延長 L=188.0m アンカー L=10,683m コンクリート擁壁 V=472m ³ アスファルト舗装 A=1,790m ² 仮栈橋撤去 N=1式
株式会社 竹内建設 南国市植田674-1	森田 純生	山嶋 計幹	監理技術者 中内 俊彦	道交都(防災・安全)第1-3号 (都)高知駅秦南町線防災・ 安全交付金工事	高知市 秦南町	道路改良 施工延長 L=145m 中層混合処理工 N=349本 安定処理工 A=76m ² 重力式擁壁工 V=361m ³ L型擁壁工 L=53.6m 排水構造物工 L=168m アスファルト舗装工 A=4,362m ² 区画線工 L=2,350m
福留開発 株式会社 高知市南宝永町19番11号 株式会社 新創 高知市仁井田1631番地8	大場 将史 小松 千代喜	長者 和見	監理技術者 生駒 和久 主任技術者 川上 浩一	連携第3-3号 下田川事業間連携(その1)工事	高知市 五台山	施工延長L=257.2m 護岸基礎工 鋼矢板HAT-25H型(2.5~12.5m) N=450枚
株式会社 龍生 土佐市宇佐町宇佐2827番地8	近澤 克昌	毛利 善和	主任技術者 畠中 頼一	道交地防安(耐震) 第112-100-0602号 県道横浪公園線防災・ 安全交付金(宇佐大橋)工事	土佐市 宇佐町 宇佐	橋梁耐震補強工 橋脚巻立工 N=1橋脚(P13)

【高知県知事賞】

緊改砂（総東）第102-1号

琵琶ヶ谷川砂防設備等緊急改築工事

有限会社 磯部組



【表彰理由】

琵琶ヶ谷川における既設砂防堰堤の改築工事である。透過型堰堤に改築するため水通し部をワイヤーソー切断による切り下げを行う必要があるため、施工時の出水による危険が懸念されるほか、下流部には保全対象人家が多く、加領郷漁港へ流入する溪流であるため、工程の遅延対策や既設堰堤の腹付けの出来形管理、濁水対策が課題であった。コンクリートブロックを全面に敷設することで出水による工程の遅延を防止するほか、地上型レーザースキャナーを使用した3次元打設計画図の作成する等、ICTを積極的に活用した出来形管理が行われている。また、暑中コンクリート対策として、遮光ネットやアクアマットを使用するなど品質向上への取り組みも顕著であり、施工上の課題克服に積極的に取り組んでいる。さらに、濁水対策では多段式濾過システムを採用することで濁水の影響を最小限にとどめるとともに、各種イベントへの協力、中学生の出前授業、高校生のインターンシップを行う等、積極的な地域貢献と公共工事のPRに努めている。（安芸土木事務所）

【高知県知事賞】

31 災第 1-2 号

県道川之江大豊線道路災害復旧工事

新進建設 株式会社/株式会社 大谷興産/大石土建 株式会社



【表彰理由】

平成30年7月豪雨により被災した県道川之江大豊線の道路災害復旧工事である。地すべりによる被災を受けており、施工中の新たな地すべりや斜面崩壊が発生しないよう慎重な作業が求められるとともに、地域住民の生活道となっていることから、工事期間中の通行車両に対する安全確保が課題となっていた。被災を受けた山側斜面の既設法枠の復旧にあたり、取壊した構造物が一般車両通行帯へ落下することを防止するため、既設法枠を存置しながら復旧する工法を提案し、安全確保を行うとともに工期短縮を図ることができた。また、冬期のモルタル吹付の施工において、初期凍害が懸念されたが、防凍材を使用することで品質確保を図るなど工夫がなされた。さらに、地域住民とは「工事かわら版」を月1回配布するとともに、ボランティア活動やイベントへ積極的に参加することで良好な関係を築き、工事完成時には地域住民から「お礼状」をいただくなど、円滑な現場運営を図ることができた。（中央東土木事務所本山事務所）

【高知県知事賞】

道交都（防災・安全）第1-3号
（都）高知駅秦南町線防災・安全交付金工事

株式会社 竹内建設



【表彰理由】

JR高知駅、大型商業施設、高知赤十字病院を繋ぐ幹線道路の拡幅工事であり、自動車・歩行者の交通量が多く、また、住家・店舗が近接することから、車線規制や夜間作業が困難な現場である。現道幅員を確保するための工法提案をはじめ、車線や歩行者動線の切替えを適宜適切に実施するなど、進捗に伴う状況変化に柔軟に対応することで、周辺交通への負荷を最小減に抑えつつ、事故も無く安全に工事を完成させた。また、地盤改良の施工に際しては、当初、単一径(Φ1000)の改良体の築造を予定していたが、不規則に残存する支障物を回避し、所定の改良率を確保するため、Φ1000とΦ600の組み合わせにより、改良体の最適配置を立案するとともに、ICTを活用し、正確な芯出しを迅速に実施するなど、現場条件に即した施工計画の立案に尽力し、種々の制約を克服し、高品質の施工に繋げた。（高知土木事務所）

【高知県知事賞】

連携第3-3号
下田川事業間連携（その1）工事

福留開発 株式会社／株式会社 新創



【表彰理由】

下田川の右岸堤防における鋼矢板を用いた耐震補強工事である。工事区間は、バス路線となっている交通量の多い県道に隣接することから、非常に狭小な作業ヤードでの施工が必要であった。また、施工中に地中障害物が確認されたことから工法変更を余儀なくされ、県道上への大型クレーン設置が必要となったことから、通行規制の最小化を目的とした施工計画の見直しはもとより、より一層の住民理解が必要な状況であった。県道の全面通行止めを回避し、片側交互通行のみで安全に工事を完成することができた。狭小な施工ヤードであったが、ICT技術を活用することにより、出来形精度の高い鋼矢板設置が実施された。また、近接する小学校で防災学習会の開催や適時のチラシ配布など、地域とのコミュニケーションを積極的に図ることで、工事への理解とイメージアップに貢献した。（高知土木事務所）

【高知県知事賞】

道交地防安（耐震）第 112-100-0602 号
県道横浪公園線防災・安全交付金（宇佐大橋）工事

株式会社 龍生



【表彰理由】

県道横浪公園線に架かる宇佐大橋橋脚の耐震補強工事である。当該現場は、現道交通確保、橋梁下航路の安全確保を行った上で、薄層巻立コンクリートの品質を確保することが課題であった。本工事では、コンクリートを台船上からの打設とし、すべて海上からの作業とすることで現道交通への影響を排除した。また、使用する作業船はスパッド付台船を使用したことや、航路外に船舶係留用の仮設係留施設を設置することで、作業船による航路への影響を軽減した。コンクリートに関しては、現地の詳細調査を行い、速やかに、現状に併せた鉄筋防錆対策、ひび割れ対策を提案・実施していた。また、薄層部に確実にコンクリートを充填し緻密性を高めるために高流動コンクリートを使用したり、脱型による作業手間の軽減や、長期間養生を目的として施工部分全層分の型枠を用意したりすることでコンクリートの品質を高めている。これらの工夫により作業効率を向上させ、工期の短縮も図られていた。
(中央西土木事務所)

優良賞

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 稲田建設 高岡郡津野町烏出川 1175 番地 2	稲田 将人	笹川 聖司	主任技術者 稲田 将人	道交国防安(耐震) 第121-100-0803号 国道197号防災・安全 交付金(北川1号橋)工事	高岡郡 津野町 北川	北川1号橋(L=69.9m) 橋脚コンクリート巻立て工 V=28m ³ (コンクリート削孔 N=10箇所, 大型土嚢仮締切工 N=286個 ポンプ排水工 1.0式, 足場工 1.0式, 水切設置工 4.0m)
植田興業 株式会社 四万十市渡川1-10-25	植田 英喜	武内 慈英	監理技術者 佐竹 孝介	道交国防安(改築) 第602-007-1号 国道441号 防災・安全交付金工事	四万十市 久保川	道路改良工事 L=168.9m 道路土工 切土 V=1,140m ³ (CT掘削工),残土処理 V=1,100m ³ 法面工(法枠工) A=880m ² アンカー工 N=75本,鉄筋挿入工(D19)N=131本 擁壁工 ConV=341m ³ ,排水構造物工 L=331m 落石防護柵工 L=72.5m,防護柵工 L=62m,舗装工 1.0式 仮設工 仮設防護柵工 1.0式、交通管理工 1.0式 雑工 1.0式(階段工)
大宮建設 株式会社 高知市大川筋1-3-26	田村 英明	吉村 佳純	監理技術者 吉村 佳純	大規模第3-6号 志奈弥川大規模特定河川工事	高知市 一宮	施工延長 L=94.0m 右岸 根継工(ブロック積) A=122m ² 左岸 1号護岸工(ブロック積) A=132m ² 6号護岸工(ブロック積) A=245m ²
久保建設 株式会社 高知市春野町東諸木2669	川崎 眞一郎	作田 新	監理技術者 佐古田 昌二	港改修第901-01-1号 高知港改修(重要)工事	高知市 三里	高知港 東第二防波堤 L=20.4m 被覆・根固工 N=1式 (被覆ブロック4t型 製作・仮置 N=202個) (根固方塊25t 製作・仮置 N=10個) 消波工 N=1式 (消波ブロック40t型 製作 N=201個(仮置 N=93個)) (消波ブロック40t型 据付 N=108個)
株式会社 晃立 高知市桜馬場8番20号	嶋崎 勝昭	田邊 博則	主任技術者 田邊 博則	山のみち第42号 幹線林道開設事業 上名・用居線3工区工事	吾川郡 仁淀川町 用居	林道開設延長 L=20m 施工延長 L=328m 舗装延長 L=223m 幅員 W=7.0m 土工 切土 V=1,691m ³ 法面保護工 現場吹付法枠工 L=255.3m 排水施設工 プレキャストU型側溝 L=35.5m 舗装工 アスファルト舗装工 A=1801.2m ² 区画線 L=443.7m

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
株式会社 四国ネット 吾川郡いの町下八川甲373	伊藤 雄二	岡林 裕一	主任技術者 岡林 裕一	道交地防安(防災) 第9107-029-2号 県道中平橋原線 防災・安全交付金工事	高岡郡 梶原町 大向	施工延長 L=63m 落石防止網工 A=1,006m ²
株式会社 清水新星 高知市池1402番地	清水 映至	花岡 未広	監理技術者 池上 雅達	道交地防安(耐震) (債)第112-100-0504号 県道須崎仁ノ線 防災・安全交付金 (仁淀川河口大橋)工事	高知市 春野町 仁ノ	橋梁耐震補強 橋脚巻立て工(P5) V=111m ³ コンクリート削孔N=60箇所, 下地処理A=160m ² コンクリートV=111m ³ , 鉄筋G=25t 型枠A=230m ² , 足場1式, 仮設工1式 仮設工(P6) 土留・仮締切工(コルゲートパイプ)1式, 水替工1式 工事用道路工1式, 交通管理工1式
株式会社 勝賀瀬土建 吾川郡いの町天王北1丁目1番地16	平良 隼也	千頭 浩二	監理技術者 千頭 浩二	道老対第1-06-10号 県道西津賀才日比原線橋梁 修繕(小川橋)工事	吾川郡 いの町 小川西津賀才	橋梁修繕工 橋長 L=27.34m(プレテンション方式PC単純床版橋) 橋座嵩上工 N=1式 旧橋撤去工 N=1式
ジョウトク建設 株式会社 南国市前浜743番地1	常德 和也	山光 雄大	監理技術者 志磨村 淳	連携第3-12号 下田川事業間連携(その4)工事	高知市 五台山	施工延長 L=161.2m 鋼矢板10H型 L=12.5m N=355枚 場所打擁壁工 L=161.2m ConV=523m ³ 足場工(堤外側) 足場V=700空m ³ 敷鉄板A=500m ² 構造物取壊し工(護岸) Con切断L=322m ConV=219m ³ 工事用道路工 L=89m 大型土のうN=94袋
杉本土建 株式会社 高岡郡梶原町下西の川55番地	杉本 貞雄	西川 智一郎	主任技術者 西川 智一郎	河改第8-1-3号 新莊川河川改修工事	高岡郡 津野町 新土居	施工延長 L=40.1m 魚道工 N=2基 護床工 N=1式

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工事場所	工事概要
大旺新洋 株式会社 高知市仁井田1625-2 株式会社 三谷組 高知市中宝永町5-21	小西 啓太 三谷 修一	田中 岐彦	監理技術者 田中 岐彦 主任技術者 小松 充和	漁生産第1-100-2号 安芸漁港水産生産基盤整備工事	安芸市 津久茂町	沖防波堤 L=17.0m 基礎工 L=16.9m 被覆・根固工 被覆ブロック製作 N=30個 根固ブロック製作 N=6個 本体工 L=17.0m(ケーソン据付 N=1函) (ケーソン:2308t/函、設置水深:8.0m) 上部工 L=17.0m
有限会社 高橋建設 高岡郡津野町芳生野甲162番地1	高橋 幸人	加藤 大典	主任技術者 高橋 伸幸	道交国(改築) 第9109-005-1号 国道439号社会資本整備 総合交付金工事	高岡郡 津野町 寺川	1工区 施工延長 L=104.7m 土工 V=4300m ³ 吹付砕工 L=790m 植生基材吹付 A=380m ² ラス張工 A=730m ² 2工区 施工延長 L=93.5m 側溝工 L=93.5m
株式会社 タカラ塗装 高知市南川添4番5号	石本 憲史郎	藤岡 強	主任技術者 石本 憲史郎	道交国防安(耐震) 第121-100-0809号 国道197号防災・安全 交付金(桃ノ木大橋)工事	高岡郡 津野町 白石	橋梁塗装工 A=1,939m ²
株式会社 谷瀨組 高知市南久万2-29	谷瀨 成	藤本 陽一	主任技術者 伊與木 康	道交地防安(防災) 第107-013-7号 県道本川大杉線 防災・安全交付金工事	土佐郡 大川村 高野	現場吹付法砕工 A=2,349m ²
株式会社 津島工業 高知市大谷公園町20-23-13	山崎 一徳	—	主任技術者 檜本 充彦	地震高潮第52-1号 国分川(久万川・大谷川) 地震高潮対策工事	高知市 布師田	施工延長(左岸) L=431.1m 鋼矢板10H型(L=11.5m) N=823枚 鋼矢板25H型(L=14.5m) N=80枚 笠コンクリート V=1948m ³

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
日成土木 株式会社 高知市西塚ノ原83-17	高橋 和宏	岩永 貴博	主任技術者 岩永 貴博	道交地防安(1.5車) 第9103-013-3号 県道南国伊野線 防災・安全交付金工事	高知市 鏡的湊	施工延長 L=276m 切土工 V=4,100m ³ 盛土工 V=3,614m ³ 吹付法枠工 L=1,320m コンクリートブロック積工 A=304m ²
仁淀建設 有限会社 土佐清水市足摺岬902番地	永野 秋夫	久保 貴紀	主任技術者 永野 和也	道交地防安(交安) 第401-028-11号 県道足摺岬公園線 防災・安全交付金工事	土佐清水市 津呂	P1橋脚 N=1基(V=517m ³) 仮橋 L=22.0m
福寿建設 株式会社 宿毛市小筑紫町小筑紫263-1	福寿 秀剛	濱田 規智	主任技術者 山戸 貴之	道交地防安(1.5車) 第9103-044-1号 県道宿毛宗呂下川口線 防災・安全交付金工事	宿毛市 小筑紫町 石原	施工延長 L=62.7m 法面工A=1033m ² 排水工L=49m
ミタニ建設工業 株式会社 高知市針木東町27-28	三谷 剛平	土居 孝典	監理技術者 中越 勝美	道交都(防災・安全)第3-3号 (都)朝倉駅針木線 防災・安全交付金工事	高知市 朝倉西町 1丁目	施工延長L=231.2m アスファルト舗装工(車道、歩道、取合) A=2410m ² 擁壁工(現場打擁壁) L=41m 排水工(管渠型側溝) L=129m 防護柵工 L=16m
有限会社 森木組 吾川郡いの町4972-1	森木 正一	坂本 開世	主任技術者 坂本 開世	緊改砂(総中)第6-2-1号 込谷川砂防設備等緊急改築工事	吾川郡 いの町 勝賀瀬	砂防堰堤改築工 本堤腹付工 V=384m ³ 垂直壁腹付工 V=66m ³ 管理用道路 L=108m

【優良賞】

道交国防安（耐震）第121-100-0803号
国道197号防災・安全交付金（北川1号橋）工事

有限会社 稲田建設



【表彰理由】

国道197号に架かる北川1号橋の橋脚巻立てコンクリートによる耐震補強工事である。工程管理について、非出水期施工かつ川漁時期外という制約のあるなか、ICT3Dスキャナーを用いた施工管理・出来形管理にチャレンジするとともに、ネットワーク工程表を用いて工程の見直しを適宜行い、例年に無い冬期の異常気象のなか余裕を持って工事を完成させた。また、現場の気候条件の悪いなか、コンクリートの養生方法に工夫を凝らした結果、出来映えの良い高品質な仕上がりととなった。資材の搬入についても、現道のみではなく近隣ヤードを用いた搬入出を提案し、通行規制の日数を大幅に削減することで、通行の安全性を確保に寄与した。さらに、工事箇所出入り口の民地や川漁団体等との地元調整を積極的に実施することで、円滑な施工ができ、また地元住民からの評価も高かった。（須崎土木事務所）

【優良賞】

道交国防安（改築）第602-007-1号
国道441号防災・安全交付金工事

植田興業 株式会社



【表彰理由】

国道441号口屋内バイパス終点部における道路改良工事である。現場は四万十市西土佐地区と四万十市中心部を結ぶ唯一の幹線道路であり、清流四万十川の観光に最適な路線であるため、休日には多くの観光客が利用している。現道の幅員は4m程度であるが、通勤や生活・産業・観光車両などの通行が多いため、現道の通行確保を行いつつ切土工、法面工の施工を行う必要があるため、通行者の安全確保と工程管理の課題があった。このため、狭い作業ヤードでの作業や出来形・品質・安全を確保するため、ICT施工（設計計上）により3次元化データを活用することで、測量作業の省力化、出来形の精度の向上を図るなど、良好な管理が行われた。また観光などへの影響を最小限に留めるため、週休二日（率計上）に取り組んだが工程の遅れを生じることなく完工した。併せて、着手前には施工範囲上部の地山の浮石・転石の位置や状態を調査した上、日常監視を行うことにより作業員や通行者の安全確保に務めた。（幡多土木事務所）

【優良賞】

大規模第 3-6 号
志奈弥川大規模特定河川工事

大宮建設 株式会社



【表彰理由】

市街地かつ、志奈弥川、大谷川の合流部での河川拡幅工事であり、また、近接施設との離隔が狭く、工事による民間施設への影響について課題があった。そのような状況の中、受注者は積極的に地元調整を行い、施工方法についても関係者と綿密な打合せを行った。特に、民間施設が近接している箇所については、施工時、重機低走行の徹底、大型車両を進入させないなど、振動対策への配慮があり、安全かつ苦情なしで工事を完成させた。また、護岸の施工においても、近接した駐車場施設に影響を及ぼさないよう短スパンでの施工及び休日を挟まない施工計画で実施した。なお、河川合流部の曲線部護岸については、3次元による図面作成と自動追尾トータルステーションを活用した測量で、出来映えの良い構造物を作りあげた。(高知土木事務所)

【優良賞】

港改修第 901-01-1 号
高知港改修（重要）工事

久保建設 株式会社



【表彰理由】

高知新港における東第2防波堤の延伸工事である。当工事においては、県内初となる「ICTブロック据付工」にて消波ブロックを施工し、「i-Construction」の推進に積極的に取り組むとともに、3次元データを活用することで作業時間の短縮及び精度の高い施工を実現した。コンクリート打設においては、アジテータードラム内冷却システム車を使用するなど温度管理を入念に行い、暑中コンクリートの品質の確保に努めた。また、熱中症予防においてはミストファン等の複数の対策を実施し安全に施工を行い、その中では高知県産の農産物を支給するなど地産地消にも努めた。以上のことにより、安全かつ品質の高い施工を行ったうえで早期に工事を完成させた。(高知土木事務所)

【優良賞】

山のみち第42号
幹線林道開設事業上名・用居線3工区工事

株式会社 晃立



【表彰理由】

林道上名・用居線における開設工事である。施工箇所は、標高約900mに位置し、急峻な地形で冬期には例年積雪が観測されることから、作業員の安全確保、作業効率の向上、品質の確保、工期内の工事完成が課題であった。支障木処理においては、高性能林業機械により集積や切断作業を行うことで作業員の危険回避や施工性の向上に努めた。またICT活用工事の内製化にチャレンジし、3次元測量ではGPSの受信状態からUAVとレーザースキャナーを併用し、作業時間の短縮及び精度の高い測量を実現させ、切土工にもICT技術を活用することで作業効率の向上が図られた。さらに、通信環境の悪い中、中継器を活用し遠隔臨場の活用により立会等の遅延を無くし、過酷な気象条件を克服し工事を完成させている。(中央西林業事務所)

【優良賞】

道交地防安(防災)第9107-029-2号
県道中平橋原線防災・安全交付金工事

株式会社 四国ネット



【表彰理由】

当工事は、法面対策工事を実施したものであり、これまでに道路上への落石が確認された2箇所を高エネルギー吸収型防護網を設置したものである。路線バスが運行するカーブが連続した1車線の道路上の作業となるため、工事期間中は、バス事業者や地域住民に道路の規制情報等の周知、道路利用者を安全に通行させるための対策が必要であった。まず、通行規制等の情報について、ブログやスマートフォンで閲覧できるシステムを構築し情報発信したことでトラブルもなく安全に工事を完成させた。次に工事期間中の道路上への落石防止対策として、樹木伐採後の法面に仮設ネットを設置し、幾度か発生した落石から通行車両等への安全確保を図った。また、現在はICT技術の対象外工種である落石防止網について、3次元データによる出来形検測・管理を率先して実施し、安全に工事を完成させた。(須崎土木事務所)

【優良賞】

道交地防安(耐震)(債)第112-100-0504号
県道須崎仁ノ線防災・安全交付金(仁淀川河口大橋)工事

株式会社 清水新星



【表彰理由】

仁淀川河口大橋における橋脚の耐震補強工事である。当該工事は、仁淀川の急流や潮の干満、風雨などの気象条件の影響を受けやすい厳しい環境下での工事である。供用された橋梁の橋脚部のコンクリート巻立てを行うため、大型車が通過するたびに振動が発生するなどの施工特性から、コンクリート打設時のクラック抑制及び水中施工部での施工管理の管理の向上が課題であった。また、当工事の周辺は、観光客、釣り客、サーファー、漁業関係者等の不特定多数の方が訪れる地域となっていることから、円滑な施工をおこなうため、関係者との信頼関係の構築が課題であった。このような課題に対して、受注者は、使用するコンクリートに多機能コンクリート改質剤を使用することで、ブリージングを減少させコンクリート収縮によるひび割れの発生を抑制した。また、水中ドローンを使用することで、水中の見える化を図り施工管理の向上を図った。さらに、地域に密着したボランティア活動(月2回を目安に周辺清掃)及び仁淀川一斉清掃イベントに参加することで仁淀川の自然環境保全の向上を図るとともに関係者との信頼構築を図ることで、苦情もなく円滑な施工を行い、無事故で品質の高い工事を完成させた。(高知土木事務所)

【優良賞】

道老対第1-06-10号
県道西津賀才日比原線橋梁修繕(小川橋)工事

株式会社 勝賀瀬土建



【表彰理由】

県道西津賀才日比原線の起点部にある小川橋のPC桁の架替工事(下流部は不施工)である。工事にあっては、通行規制による現道交通の確保とコンクリート構造物の施工時期(冬季)の品質確保が課題であった。通行規制については、地元住民への負担を軽減するため、歩行者だけは通行できるよう歩行者通路を確保し地域住民の不便さを解消した。工事の品質確保については、ポリフィルムとアクアマットによる養生を行うなど品質向上に取り組んでいた。また、当該工事周辺箇所は有数な釣り場であることから、施工中に発生する濁水(切断水)の徹底した管理と適切な処理を行うなど環境保全に取り組んでいた。さらに、地元住民に対して、工事の影響等の安全対策や日常生活に支障の恐れのある点を丁寧に情報発信したり、定期的に地域の清掃活動を実施するなど地元との良好な関係を築き、苦情も無く工事を完成させた。(中央西土木事務所)

【優良賞】

連携第3-12号
下田川事業間連携(その4)工事

ジョウトク建設 株式会社



【表彰理由】

下田川の右岸堤防における鋼矢板を用いた耐震補強工事である。工事区間は、バス路線となっている交通量の多い県道に隣接することから、狭小な作業ヤードでの施工が必要であった。また、施工中に地中障害物が確認され、工法変更を余儀なくされたことから、大型クレーンの県道上への配置が必要となり、通行規制の長期化が課題となっていた。埋設型枠を利用したコンクリート打設への計画見直しや、既設構造物の取壊し方法の見直しによる通行規制期間の短縮に努め、道路利用者への影響軽減を積極的に図った。また、パラペット擁壁部のコンクリート品質を向上させるため、浸透型コンクリート表面養生剤とシート養生を併用することでひび割れの防止を図った。さらに、仮設足場の部材についても見直しを行い、経済的な施工を実施した。(高知土木事務所)

【優良賞】

河改第8-1-3号
新荘川河川改修工事

杉本土建 株式会社



【表彰理由】

新荘川において、河床低下や洗掘により落差が生じた既設床止に魚道を新設し、魚類等水生生物の移動に配慮した川づくりを行うものである。護床工部では流水がブロックの床掘面を伏流して瀬切れ状態が生じやすく、下流から遡上してきた水生生物が魚道の登り口に到達できず、新設した魚道が機能を発揮できない恐れがある。対策として、受注者は護床ブロックの間隙を間詰める際、コンクリートの締固めに用いるパイプレータを使用して土砂を充填するなど、施工方法を工夫し品質確保に努めた。その結果、護床工ブロックの上方に水面を形成させることに成功した。また、魚道工の植石や水じょく池工の巨石据付けにあたっては、機能と景観の面から質の高い施工とするため、河川環境の専門家による施工指導を仰ぎ、その助言を真摯に現場に反映させている。その結果、完成直後からアユや甲殻類等の水生生物が魚道を利用していることが確認された。加えて、水じょく池工により護床ブロックが水没して人工的な印象が緩和されるなど、地域の重要な資源である清流新荘川に相応しい美しい仕上がりとなっている。(須崎土木事務所)

【優良賞】

漁生産第1-100-2号
安芸漁港水産生産基盤整備工事

大旺新洋 株式会社／株式会社 三谷組



【表彰理由】

安芸漁港における沖防波堤の延伸工事である。本工事は航路に近接しており、日々、多数の漁船が往来し作業時間が制限される場所での工事である。そのため、漁業者への負担、また当該工事関係者への負担が大きくなることが予測されたが、海中における基礎工の出来形管理と発注者による現場確認作業をリアルタイムでの実施を可能とした水中水準測量装置を活用することで現場作業時間が短縮され、漁業関係者への影響を最小限に抑えることができた。またICT技術の活用により不可視部を「見える化」することで作業効率と現場作業員の安全性の向上が図られ、適切な工程管理により事故もなく工事を完成することができた。(安芸土木事務所)

【優良賞】

道交国(改築)第9109-005-1号
国道439号社会資本整備総合交付金工事

有限会社 高橋建設



【表彰理由】

当工事は、山側中腹を掘削し法枠を施工する工事であり、切土状況の管理・現道交通に配慮した施工が求められるものであった。受注者は当路線でICT施工を積極的に活用してきた実績があることから、ドローンを使用した3次元起工測量の実施、切土勾配が複雑に変化する計画でありながらも迅速に3次元設計データを取りまとめ工事に着手し、週休2日を確保しながら工期を短縮した。また、現道交通への落石対策として、現道上の法面に支障木を利用した木柵を設置し事故なく工事を完了させたことや、積込荷重計(ペイロード)機能搭載のバックホウを使用し残土の土量管理を行った。加えて、日頃からドローンによる施工状況の動画撮影を行っており、完成検査や中学生を対象とした出前授業の教材として活用し、人材不足を補うICT技術の活用や建設業の普及活動を会社全体で実践しており評価できる取り組みである。(須崎土木事務所)

【優良賞】

道交国防安(耐震)第121-100-0809号
国道197号防災・安全交付金(桃ノ木大橋)工事

株式会社 タカラ塗装



【表彰理由】

国道197号に架かる桃ノ木大橋の塗装塗替工事である。家屋や畑が近接していることから作業ヤードが狭く、また、供用中の橋梁で交通量も多いことから作業効率の向上及び作業時の安全性を確保する必要があった。細やかな地元調整により、隣接の地権者とも良好な関係を構築し、隣接地を借地をすることで、資材の搬入及びクレーン等の重機作業スペースを確保することにより作業効率の向上を図った。加えて、橋梁下からの仮設階段を設置する事で現道からの出入りを無くし現道交通及び作業員の安全性確保が出来た。施工面においては、素地調整に循環型のプラスト処理を採用したことで建設副産物の減少やコスト削減につなげるとともに、有害物質を含む塗膜くずを適正に処理し、工事を完成させた。品質面においては、素地調整の錆落し状況に加えて自主的に表面粗さの測定、表面付着粉じんの測定、表面付着塩類の測定を実施することにより、品質向上に努め、全体的な美観も良かった。また、作業空間への除湿機の配置やプラストエアの水分を除去する装置を使用することにより処理面を常に乾燥状態にし、早期のさびの発生や粉塵等の付着を抑えるなど、品質向上に資するきめ細やかな配慮が出来ている。工程については恒常的に管理を注視し、苦情も無く無事故で早期に完成させた。(須崎土木事務所)

【優良賞】

道交地防安(防災)第107-013-7号
県道本川大杉線 防災・安全交付金工事

株式会社 谷渕組



【表彰理由】

県道本川大杉線で発生した大規模な山手崩壊箇所における長大法面対策工事である。早急な対策を要する施工優先箇所の選定においては、自主的に広範囲な切土法面の法面調査を実施し、斜面安定度評価による総合的な判定結果を発注者と協議のうえ、施工範囲の精査と効果的な流末処理の施工提案がなされ、通りが良く美観に優れた工事施工が図られた。また、地形情報の把握や測量・計測作業の安全と効率化を図るため3次元計測技術が活用され、作業工程の短縮と出来型の精度向上が図られた。(中央東土木事務所本山事務所)

【優良賞】

地震高潮第52-1号
国分川(久万川・大谷川)地震高潮対策工事

株式会社 津島工業



【表彰理由】

国分川(久万川・大谷川)工区の護岸耐震補強工事である。当現場は2重矢板工法による施工が主となっているが、上空には、高圧送電線が縦断しており、建設機械の作業について制約が生じるため、施工方法への課題があった。受注者は、関係機関との調整及び、施工計画の立案を積極的に行い、クレーン作業時にはレーザバリアの導入するなど、安全性を確保したうえ、工事を無事完成させた。また、当現場はICT施工を導入し工期短縮を図るとともに、護岸堤防天端の施工では、笠コンクリートの品質管理及び天端仕上げの工夫もあり、美しい出来映えとなっている。なお、ICT施工については、発注者向けの若手職員を対象にした勉強会も実施し職員のスキルアップにも貢献した。(高知土木事務所)

【優良賞】

道交地防安(1.5車)第9103-013-3号
県道南国伊野線防災・安全交付金工事

日成土木 株式会社



【表彰理由】

県道南国伊野線での高知市鏡地区と高知市北部を結ぶ1.5車線の道路整備事業である。幅員が3m程度と狭いうえに、前後の待避所が離れており小型車のすれ違いも出来ない状況であるが、朝晩の通勤車両も多く、施工に必要な長期間時間通行制限による通行車両への影響が課題であった。受注者は、仮設防護柵の上に防護ネットを設置するなどして、現道への落石等の影響を最小限とし、時間通行制限をほとんど行うことなく安全に工事を完成させた。また、複雑な形状の構造物を正確に施工することが課題であったが、完全内製化による3次元データ及び杭ナビを活用することにより、作業効率の向上を図り工期の大幅な短縮を実現した。また、ICT施工による面的な施工管理を行うことで、構造物の出来型寸法の精度を高めること及び地山との取り合わせ部などを計画的に施工することで、出来映えの良い工事を完成させた。周辺の住民には、工事ニュースを配布するなどして意思疎通を図り、苦情もなく工事を完成させた。(高知土木事務所)

【優良賞】

道交地防安(交安)第401-028-11号
県道足摺岬公園線 防災・安全交付金工事

仁淀建設 有限会社



【表彰理由】

県道足摺岬公園線土佐清水市津呂地区における橋梁下部工事である。施工現場は住家や遍路道(現県道)に隣接しており、周辺地域住民や通行者の理解や協力が不可欠である。これらについて、3次元モデルを活用した月1回の「工事だより」配布や進捗図面の現場掲示を行った。また、防音シートの設置や現場周辺の清掃活動・お遍路さん等の休憩所や仮設トイレの設置により積極的にコミュニケーションを図った。3次元モデルを全作業従事者に見える化することでロス無く工程短縮にも寄与した。橋脚の施工においては、コンクリートの施工時期が夏季になるため、温度対策などが課題であった。打設時のコンクリートミキサー車への散水や、打設箇所の直射日光を防ぐ遮光ネットの設置、散水における水の温度調整や小型電気ポンプ及びタイマー式の機械的な常時散水により品質の確保に取り組んだ。(幡多土木事務所土佐清水事務所)

【優良賞】

道交地防安(1.5車)第9103-044-1号
県道宿毛宗呂下川口線防災・安全交付金工事

福寿建設 株式会社



【表彰理由】

県道宿毛宗呂下川口線における道路改良工事である。工事概要は、山側掘削とそれに関連する法面保護工が主なものとなっている。山側掘削においては、仮設防護柵を設計時より高く設置し安全性を確保、車両の安全安心な通行に寄与した。さらに定期的(毎月)な広報誌の配布や現場周辺の清掃活動を実施することにより、地域とのコミュニケーションを図り、良好な関係の構築に努めた。また作業等においても、工夫をもって施工に努めた結果、道路利用者の負担軽減を図り、工事期間も余裕を持って完成させたことは、高く評価できる。(幡多土木事務所宿毛事務所)

【優良賞】

道交都(防災・安全)第3-3号
(都)朝倉駅針木線防災・安全交付金工事

ミタニ建設工業 株式会社



【表彰理由】

都市計画道路朝倉駅針木線は、自動車及び歩行者等の交通量の多い人口集中地区で第二次緊急輸送道路に指定されている路線である。このことから道路利用者、沿道利用者、周辺住民及び医療機関への施工時における渋滞対策の緩和及び騒音及び振動対策への配慮が課題であった。受注者は、工事で使用する機械、材料の選定及び施工方法において、事前に対策効果の把握に努め、綿密な検討を行うことで品質の高い工事を完成させた。歩道部の施工では、昼間から夜間施工にすることで、交通安全の向上を図った。また、プレキャスト製品を積極的に使用すること及びICT測量を行うことで迅速かつ正確な施工を行い工期短縮を図った。また、夜間施工時の舗装取壊し時にカッター切断を追加施工することで、騒音及び振動の低減を図り苦情無く施工することが出来た。さらに発動発電機の電力供給をバッテリー方式とすることで、騒音を低減しCO2排出の削減にも努めた。さらに、舗装の品質の高めるため接着強度が強い材料を使用することで、舗装の長寿命化に寄与した。(高知土木事務所)

【優良賞】

緊改砂(総中)第6-2-1号
込谷川砂防設備等緊急改築工事

有限会社 森木組



【表彰理由】

込谷川における既設砂防堰堤の改築工事である。河川内の施工が、雨季に重なるという施工時期に制約のある工事であったが、仮設排水管及び大型土のうによる排水対策に加え、自主的に仮設排水管呑口をコンクリートで巻き込み堅固にしたことやコンクリート遮水壁を設置するなど、施工時の排水対策に十分配慮した施工が行われた。ICT施工については、3次元データとレーザースキャナーで取得した現況地盤の点群データを合成し、構造物の取り合わせ等の問題点を早期に把握し協議を行うなど作業効率の向上が行われていた。また、現場が山間部で衛星位置計測の受信が得られないことからTSによる位置計測を実施した。さらに、ICT活用による人件費削減についての検証を行うなど、建設業界全般の将来像を見据えた施工が実施されたとともに現場担当者のICTに関する技術力・理解力が高いものであった。(中央西土木事務所)